

＜アラブの春＞ ：地球環境から考える

講師

鷹木 恵子

(桜美林大学教授)

縄田 浩志

(地球研准教授)

中東の民主化運動＜アラブの春＞から二年が経ったものの、現地ではいまだ落ち着きを取り戻していません。シリアそしてエジプトと、むしろ混迷の度を深めていると言えます。そもそもどうして＜アラブの春＞は始まったのでしょうか？また「パン」「自由」「人間の尊厳」を求めた非暴力的な市民的不服従だったものが、その後どのような現実的な課題に直面しているのでしょうか？チュニジアのオアシスとエジプトの漁村の事例をもとに、これまであまり注目されてこなかった背景—地球環境とのかねあい—から考えていきたいと思います。※逐語通訳有

パネリスト

アブドゥルラフマーン・ベンハリーフア (地球研招へい外国人研究員)

ハーフィズ・クーラ (地球研プロジェクト研究推進支援員)

司会

石山 俊 (地球研プロジェクト研究員)

2013. 9/20 (金)

15:00 ~ 16:30 (14:30受付開始)

場所

地球研講演室

定員

100名 (申込先着順)

主催



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
総合地球環境学研究所

※アーカイブ配信用に
ビデオ撮影を行います

聴講無料

—交通案内—

＜叡山電鉄鞍馬線を
ご利用の場合＞

「京都精華大学前」駅
から徒歩約10分

＜地下鉄とバスを
ご利用の場合＞

地下鉄烏丸線「国際会館」
駅から京都バス40・50
・52系統いずれかに乗車
し、「地球研前」下車すぐ



＜お問い合わせ＞

開催日、お名前、ご連絡先をご記入の上、
メール・お電話・FAXにて
右記までお申し込みください

総合地球環境学研究所 総務課企画室

TEL (075)-707-2173 FAX (075)-707-2106

E-mail shimin-seminar@chikyu.ac.jp URL <http://www.chikyu.ac.jp>